

を実施し、状況に応じて部分的に、2回目を行っています。国道については、県が年1回の草刈りを実施していますが、どうしても雑草の繁茂が目立つ時期が生じてしまいます。

視界が悪くなることは、交通安全上大変危険な状況であるため、見つけた際は、土木港湾課（☎66-1134）へご連絡ください。市道であれば、その都度草刈りを実施し、国道道の場合は、道路管理者である県に連絡して、早急に危険個所の草刈りを行ってもらえるように依頼していきます。

質問

高齢者の交通安全指導はどのように行っていますか。高齢者の違反や事故が多く不安を感じています。

答え

市では高齢者への交通安全対策の取り組みとして、公民館の活動や老人クラブの活動の中で蒲郡警察署と協力し、交通安全犯課にて高齢者向けの交通安全教室を行っています。また、毎年、蒲郡



自動車学校で高齢ドライバー体験型講習会も実施していますので、高齢ドライバーの方は積極的にご参加ください。市としては、今後も警察や関係団体の方々と連携し、皆さんが安心して暮らせるよう、交通安全対策などの取り組みを進めていきます。

質問

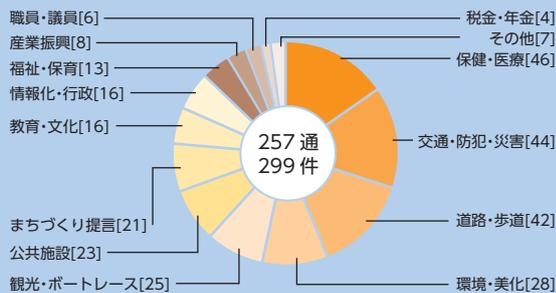
竹島ベイパークに商業施設を誘致してはどうでしょうか。

答え

竹島ベイパークの敷地周辺は、蒲郡駅から近く、竹島への動線上といった大変条件に恵まれたエリアであるため、蒲郡としてより良い場所となると考えています。今年の4月に東港地区開発推進室という部署を設置して、蒲郡駅から竹島周辺までの「東港地区」における賑わい創出などを図るまちづくりに取り組んでおり、今後、竹島ベイパークを含めた埋立地の利用について、民間事業者の意見も聞きながら検討していきます。



今年度 市長への手紙 内訳



蒲郡市独自の新型コロナウイルス感染症に対する各種支援策について多くの感謝のお言葉をいただきました。いまだに先が読めない状況ではありますが、今後も市民の皆さんにとって効果的な対策を講じていきたいと考えております。

蒲郡市長 鈴木寿明